令和4年度シラバス (家庭)

学番 26 新潟県立新発田商業高等学校

教科 (科目)	家庭(家庭総合)	単位数	2	学年(コース)	2年 商業科・情報処理科
使用教科書	教育図書「新家庭総合	今を学び	未来を描	iき 暮らしをつくる	3]
副教材等	第一学習社「2022 最親	f生活ハンド:	ブック 賞		

1 学習目標

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に学習する。学習した知識や技術を活かし、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

2 指導の重点

- ① 人生の岐路で自分らしい選択ができるよう、自立に必要な素養の習得を目指す。
- ② 紙面だけでは理解しづらい学習内容を、実験・実習を通して体験的に学習する。
- ③ グループワークにて交流学習をすることにより、他者との繋がりや支え合いの仕組みを理解する。
- ④ 資源を大切にし、自然や環境と調和する必要性を学び、未来の生活に対する責任を自覚する。

3 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動 (指導内容)	時間	評価方法
4	オリエンテ	教科書	家庭科を学ぶにあた	科目及び授業内容説明(学習	1	出欠状況
	ーション	資料集	って	課題と達成目標を理解する)		ワークシート
		ワークシート		・実験・実習についての諸連絡		
	青年期と家	教科書	一生のなかの青年期	・人生を振り返り、青年期の自	6	定期考査
	族	資料集	青年期の自立と共	立を考える(ワークシート)		ワークシート
		資料プリント	生	・結婚、家族、家庭に関する課		課題評価
		ワークシート	職業の選択	題を考える(ディベート等)		授業ノート
			家族の役割	・家族に関わる法律を知る(旧		実験記録
5			家庭の機能	民法と現行民法の比較表)		実習記録
			社会のなかの家族	・生活時間から見た現在の課題		実習状況
			男女でともに家庭を	を考える(ホームプロジェク		作品評価
			築く	F)		視聴記録
			法律のなかの家族			レポート
	衣生活	教科書	被服の役割と機能	・衣服の起源について考える	2 4	
		資料集	被服の購入と選択	・衣服素材の比較実験		
		資料プリント	被服の材料、構成	・基礎縫い練習(学校家庭クラ		
6		ワークシート	被服製作の手順	ブ:雑巾を大清掃時に使用)		
7		視聴覚教材	被服の手入れ	・被服制作実習(エプロン)		
		被服実験材料	被服の保管	•被服実験(界面活性剤)		
		被服製作材料	衣服と環境	•被服管理(視聴覚教材)		
				・エシカルコンシューマーにつ		
				いて (ホームプロジェクト)		
	保育	胎児発育模型	子どもの成長	・命について(新聞記事の活用)	3	
9		妊婦体験セット	発育と発達	・母胎の変化(胎児発育模型)		
			親の役割	・妊婦体験(妊婦体験セット)		
			子どもの健康と安全	・基本的保育技術の習得		
			を守る	(保育人形使用)		

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動 (指導内容)	時間	評価方法
9	保育	教科書	子どもと遊び	・保育実習の基礎(視聴覚教	1 4	定期考査
10		資料集	子育ての現状と問題	材の視聴)		ワークシート
		資料プリント	点	・児童文化財の作成(実習)		課題評価
		ワークシート	子育てを支えるしく	・望ましい保育環境を考える。		授業ノート
		視聴覚教材	み	(レポート等)		出欠状況
11		保育人形	子どもの権利を守る			実験記録
12	高齢期	児童文化財	超高齢社会を知る	・高齢社会の現状を知る。	1 0	実習記録
1		実験・実習材料	高齢者の心身の特	· 福祉実習(高齢者疑似体験)		実習状況
		高齢者体験セッ	徴、健康と生活	・高齢者介助の基本 (介助実習)		作品評価
		F	介護について学ぶ	・少子高齢化に関する新聞記事		視聴記録
		視力障害体験セ	介護保険制度とは	の収集(レポート)		レポート
2		ット				
3	消費生活	Caution!	私たちの消費生活	・家庭経済と消費生活を考える	1 2	
		社会の扉	消費者問題の現状と	・18 歳成人に向けて(おとなド		
		おとなドリル	課題	リル)		
			消費者信用の仕組み	クーリングオフ体験		
			消費者の権利と責任	・消費者信用の仕組みを知る(視		
			家計とその特徴	聴覚教材)		
				・家計の管理方法を考える		

4 課題・提出物等

計 70 時間(50 分授業)

課題プリント、ワークシート、実験・実習時の記録、授業ノート、レポート、課題作品 他

5 評価規準と評価方法

C #1 m4/98	42 肝臓力仏						
観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解			
	人の一生と家族・家	人の一生と家族・家	人の一生と家族・家	人の一生と家族・家			
	庭、子どもや高齢者と	庭、子どもや高齢者と	庭、子どもや高齢者と	庭、子どもや高齢者と			
	の関わりと福祉、消費	の関わりと福祉、消費	の関わりと福祉、消費	の関わりと福祉、消費			
	生活、衣食住などにつ	生活、衣食住などにつ	生活、衣食住などに関	生活、衣食住などに関			
	いて関心をもち、その	いて生活の充実向上を	する技術を総合的に身	する知識を総合的に身			
評価規準	充実向上を目指して主	図るための課題を見い	に付けている。	に付けている。			
	体的に取り組むととも	だし、その解決を目指					
	に、実践的な態度を身	して思考を深め、適切					
	に付けている。	に判断し、工夫し創造					
		する能力を身に付けて					
		いる。					
	以上の観点を踏まえ、	定期考査、課題や提出物の	の状況、授業や実験・実習	の取り組み方、出欠状況			
評価方法	などから総合的に判断し	、評価する。					

6 担当者からの一言

家庭総合はものづくりだけを目的とした科目ではありません。現状の家庭や地域の生活について見直し、課題を見つけ、その解決と豊かな家庭生活の実現を目指して意欲的に学びましょう。

令和4年度シラバス (家庭)

学番 26 新潟県立新発田商業高等学校

教科 (科目)	家庭 (家庭総合)	単位数	2	学年 (コース)	3年 商業科・情報処理科
使用教科書	教育図書「新家庭総合	· 今を学び	未来を描	iき 暮らしをつくる	5]
副教材等	第一学習社「2021 最新	「生活ハンド	ブック 資	₹料&成分表」、啓□	隆社「家庭科ノート」

1 学習目標

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に学習する。学習した知識や技術を活かし、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

2 指導の重点

- ① 人生の岐路で自分らしい選択ができるよう、自立に必要な素養の習得を目指す。
- ② 紙面だけでは理解しづらい学習内容を、実験・実習を通して体験的に学習する。
- ③ グループワークにて交流学習をすることにより、他者との繋がりや支え合いの仕組みを理解する。
- ④ 資源を大切にし、自然や環境と調和する必要性を学び、未来の生活に対する責任を自覚する。

3 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動 (指導内容)	時間	評価方法
4	オリエンテ	教科書	家庭科を学ぶにあた	科目及び授業内容説明(学習	1	定期考査
	ーション	資料集	って	課題と達成目標を理解する)		ワークシート
		ワークシート		・実験・実習についての諸連絡		課題評価
	食生活	教科書	食生活を見つめよう	・ライフステージ毎の食生活課	1 0	授業ノート
5		資料集	・食事のもつ機能	題を考える		実験記録
		ワークシート	・現代の食生活の課	・日本の行事食と郷土食調査		実習記録
		調理実験材料	題	(図書館利用)		実習状況
6		調理実習材料		・自分と家族の食事の問題点を		実技テスト
		調理手順シー	調理の基本	知る(食生活実態調査)		視聴記録
		1		・調理実習 (和食の基本)		レポート
		視聴覚教材		・調理実習 (洋食の基本)		
			私たちがたべている	・栄養と生涯の健康を考える	1 0	
			もの	・栄養と栄養素の特徴を知る		
7			安全・安心な食品を	・旬の食材と鮮度を考える	1 7	
			選ぼう	・食品選択の基準と最適な保存	1 /	
			・食品の選択と保存	方法の検討		
			・食中毒予防	・食中毒の種類と予防方法の要		
			・食の安全と食品添	点を知る(学校家庭クラブ:		
9			加物の問題点	文化祭バザーで広める)		
			・実験の記録と考察	・調理実験(食品添加物)		
			調理の基本	・調理実験(食品の調理特性)		
10				調理実習(製菓の基本)		
10			±\\] =□ r□		6	
			献立と調理	・食事摂取基準を満たした栄養	6	
			・食事摂取基準と栄	バランスのよい食事を考え		
			養価計算	る 本まの世より、2017 A L 21		
			・食品群別摂取量の	・食事の望ましい組み合わせを		
			目安	考える(ワークシート)		

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
11		教科書	・食事バランスガイド	・食事バランスガイドを用い、	3	定期考査
		資料集	と食事計画	家族の献立を計画、実践する		ワークシート
		ワークシート		(ホームプロジェクト)		課題評価
		調理実験材料	食と暮らしのかか	・調理実習(行事食)	9	授業ノート
12		調理実習材料	わり	・調理実習(米粉と郷土料理)		出欠状況
\sim		調理手順シー	・食文化の伝承	・調理実習 (世界の料理)		実験記録
3		7	・食糧自給率の低下と	・食の循環による町づくり調査		実習記録
		栄養計算表	食育	・資源の活用とゴミの分別		実習状況
			・食の安全と環境	調理実習(エコクッキング)		視聴記録
						レポート
	住生活	教科書	人と住まい	・安全で衛生的な住空間を知る	8	
		資料集	住空間と構成	・住空間のデザイン実習		
		ワークシート	住まいと安全	・災害の実態と安全対策。		
			住まいと社会・環境	・住環境と地域社会を考える。		
	生活設計	教科書	目標をもって生き	・生活設計を考える	6	
		資料集	よう	(ライフプラン作成)		
		ワークシート	共生社会とは	・地域社会の一員として支え合		
			私たちの生活と環境	う大切さを知る		
			持続可能な社会をめざ	・環境に関するレポート作成		
			して	(SDG s 17 の目標参考に)		

計 70 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

課題プリント、ワークシート、実験・実習時の記録、授業ノート、レポート、課題作品 他

5 評価規準と評価方法

3 計画規事と計画力伝						
観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解		
	人の一生と家族・家	人の一生と家族・家庭、	人の一生と家族・家	人の一生と家族・家		
	庭、子どもや高齢者と	子どもや高齢者との関わ	庭、子どもや高齢者と	庭、子どもや高齢者と		
	の関わりと福祉、消費	りと福祉、消費生活、衣	の関わりと福祉、消費	の関わりと福祉、消費		
	生活、衣食住などにつ	食住などについて生活の	生活、衣食住などに関	生活、衣食住などに関		
₹ (元十日)#±	いて関心をもち、その	充実向上を図るための課	する技術を総合的に身	する知識を総合的に身		
評価規準	充実向上を目指して主	題を見いだし、その解決	に付けている。	に付けている。		
	体的に取り組むととも	を目指して思考を深め、				
	に、実践的な態度を身	適切に判断し、工夫し創				
	に付けている。	造する能力を身に付けて				
		いる。				
=== /== \	以上の観点を踏まえ、	定期考査、課題や提出物の	の状況、授業や実験・実習	の取り組み方、出欠状況		
評価方法	などから総合的に判断し	、評価する。				

6 担当者からの一言

家庭総合はものづくりだけを目的とした科目ではありません。現状の家庭や地域の生活について見直し、課題を見つけ、その解決と豊かな家庭生活の実現を目指して意欲的に学びましょう。